

施設環境調査サービス



カーボンニュートラルな社会実現のため、富士通グループの拠点で実践してきた経験・技術・ノウハウを活用し、お客様のCO₂排出量削減をご支援いたします。

こんなお困りごとはありませんか？

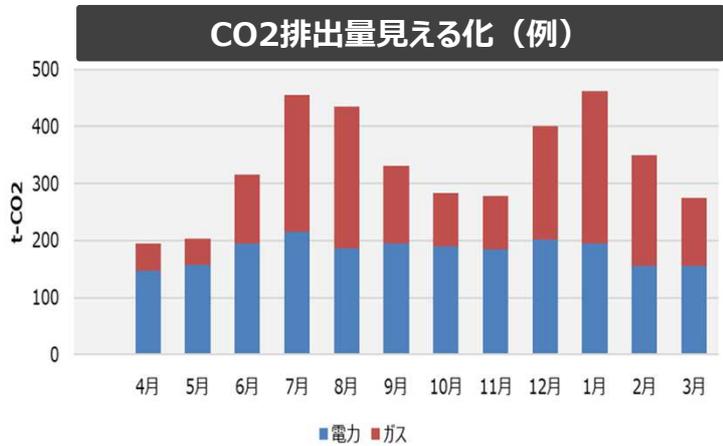


カーボンニュートラル対応としてCO₂削減に取り組みたいが、どこから着手すればよいかわからない。

どこでどれだけのCO₂排出をしているのか、まずは自社の現状を知りたい。

富士通の施設環境調査サービスで解決します

空調などファシリティの構成・状態、エネルギー使用状況を調査し、省エネによるCO₂削減のご提案をいたします。



調査・分析結果より、エネルギー使用傾向や省エネ改善箇所等、自社の現状を
見える化し、根拠データに基づく効果的なファーストステップを踏み出せます。

施設環境調査サービス概要

サービスの流れ

現場ウォークスルー調査

1day

- 電源設備 ■ ボイラー
- 冷凍機 ■ 空調設備

図面・帳票類の確認

1day

- システム構成 ■ 設備図面
- 電力・燃料等の使用量

インタビュー

1day

- 工場の稼働日数・時間
- ファシリティ設備の使用条件、運転方法

分析・改善検討

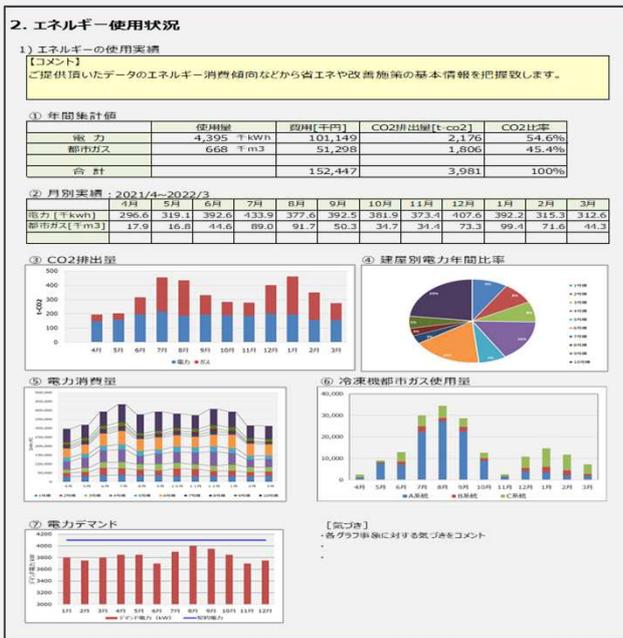
2weeks

調査結果により、エネルギー使用傾向および省エネ・改善施策の概略をご提案いたします。

ご報告

1day

成果物サンプル



3. エネルギー使用に係る、課題・対策・効果まとめ

1) 今回のご提案、今後の可能性について

提案概要	今回の提案	今後の可能性
	〇〇〇〇	〇〇〇〇

2) 主な提案概要まとめ

	現状の課題と原因	提案内容/検討内容
(1) 冷水関連 提案No. 1/7	〇〇〇〇	〇〇〇〇
(2) ファン関連 提案No. 2/6	〇〇〇〇	〇〇〇〇
(3) エアコン関連 提案No. 3/4	〇〇〇〇	〇〇〇〇

3) 提案一覧

No.	投資区分	改善提案	削減エネルギー(年額)				投資回収年
			種類	削減量	削減費用 千円/年	CO2 t-co2/年	
1	①運用	吸収式冷凍機の***	都市ガス	90.0 千m3	〇〇〇	〇〇	—
2	②部分	AHJ型空調機***	電力	149.0 千kWh	〇〇〇	〇〇	〇〇
3	③導入	ガスヒートポンプエアコン***	都市ガス	4.0 千m3	〇〇〇	〇〇	〇〇
4	③導入	電気ヒートポンプエアコン***	電力	239.0 千kWh	〇〇〇	〇〇	〇〇
5	①運用	コンプレッサ***	電力	15.0 千kWh	〇〇〇	〇〇	—
6	②部分	スクリーンファン***	電力	72.0 千kWh	〇〇〇	〇〇	〇〇
7	①運用	空調ファンニング	電力	500.0 千kWh	〇〇〇	〇〇	—
			都市ガス	100.0 千m3	〇〇〇	〇〇	—
		合計	電力	475.0 千kWh	〇〇〇	〇〇	〇〇
			都市ガス	94.0 千m3	〇〇〇	〇〇	〇〇

【注記】
・電気単価は、お客様ご提示の平均単価を使用しました。夏季 △△円/kWh その他季 △△円/kWh
・都市ガス単価は、お客様ご提示の平均単価を使用しました。△△円/m3

富士通Japan株式会社

お問い合わせメールアドレス: fj-shisetsu-all@dl.jp.fujitsu.com